

令和4年度

利用の手引

自然と生活と科学

～豊かな体験 高まる感性～



山形県神室少年自然の家

〈 も く じ 〉

1	施設の概要	1
2	利用について	1
3	経費	2
4	自然の家での生活	4
5	自然の家を有効に使っていただくために	7
6	自然体験活動・宿泊学習 プログラムの例	8
7	主な活動内容	15
8	研修活動用具一覧	20
9	野外活動エリア概略図	21
10	館内平面図	22
	(付)提出書類様式	23
	令和4年度 主催事業 年間受け入れ計画表	29

新型コロナの感染状況によっては、県の通知に基づき利用の停止や制限（バス乗車・宿泊人数、野外炊飯・テント泊の可否等）をおこなう場合があります。

所 章

将来に向かって希望と理想に燃え、健康で明るい少年たちと団結し、躍進・努力する少年の家を表現。

中心部に「少」の文字を図案化した。

(デザイン 山形市 遠藤克也さん)

1. 施設 の 概 要

1 敷 地 174,075㎡ (東京ドームの約3.7倍)

2 主な野外活動施設

- ふじの木キャンプ場・・・50名程度利用可、屋根付き炊飯場(小テーブル10台)、トイレ、キャンプファイヤー場、テント約8張設営可
- ならの木キャンプ場・・・100名程度利用可、屋根付き炊飯場(テーブル10台)、トイレ、キャンプファイヤー場、テント約30張設営可
- アカゲラの森キャンプ場・・・30名程度のビバークに対応
- 炭焼き小屋
- ピザ焼き窯(2つ)・・・60名程度利用可
- 各種ハイキングコース・・・入所ハイキングコース、ロングハイキングコース、三滝コース、めんごハイキングコース、ナイトハイキングコース

3 主な屋内施設

- 宿泊室・・・和室畳敷き 10室 (ふすまで仕切った場合に)
定員 200名 (小学生の場合)
指導者室 2室 (1部屋5名ずつ)
- プレイルーム(じゅうたん敷き)・・・レクリエーション、キャンドルサービス、映写会等に使用
- 第一研修室・・・60名程度の集会活動
- 第二研修室・・・30名程度の集会活動
- 食堂・・・96席
- ピロティ1・2F・・・各60名程度のビバーク・クラフト・テント宿泊
- バルコニー4ヵ所・・・各10名程度のビバーク・テント宿泊
- 浴室・・・オリオン 20名程度(洗い場7)・ペガサス 15名程度(洗い場5)

2. 利用 について

1 利用できる人

- 幼・保・小・中・高校・大学(野外活動、遠足、お泊り保育、宿泊学習、自然体験学習、各教科の学習、総合的な学習の時間、部活動、リーダー研修会、生徒会活動、創作活動等)
- 社会教育関係団体・・・(学童クラブ、子ども会、スポーツ少年団、公民館、PTA、ボーイスカウト、ガールスカウト、各年代別地域活動団体、老人クラブ等)
- 家 族・・・(自然散策、体験活動等を目的とする等)
※少人数での宿泊は受け入れかねる場合があります。
- その他・・・(利用目的が明確で、株式会社ひかりが適当と認めた者)

2 利用できない日

- 休所日【第1, 2, 4, 5月曜日、第3日曜日】、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ※ゴールデンウィークの一部と海の日、スポーツの日の連休は利用可(申し込む前に確認してください)
- その他特別の休所日

3 利用申し込みの手順

- ① 仮 申 し 込 み ○電話でお問い合わせください。
(バス利用については事前にご相談ください。)
- ② 利用許可申請書の提出 ○郵送かFAX、メールで送ってください。(様式P23)
- ③ ガイドセミナー(引率者研修会) ○実際に体験をしていただいた後に活動場所や宿泊室の調整を行います。該当するガイドセミナーに参加してください。(ガイドセミナーに参加した団体が優先になります。参加できない場合は別途打ち合わせが必要です。)
- ④ 利用計画書、食事申込書等提出 ○利用の3週間前までに、利用計画書No.1、No.2、食事申込書、(様式P24～26)利用者名簿(様式任意)、バスの利用申込書(P28)を郵送かFAXで送ってください。
- ⑤ 利 用 当 日 ○代表者は、事務室で活動や利用人数等の打ち合わせをしてください。
※食事数の変更は、利用日の5日前の12:00まで受け付けます。

※利用許可申請書(P23)、利用計画書(P24～25)、食事申込書(P26)、バス申込書(P28)等は、ホームページからもダウンロードできます。

3. 経 費

1 使用料

宿泊利用 (1人1泊につき)		本人	左の区分のものに伴って利用する者	
			引率者・指導者	同伴者 (付添人)
青少年等	幼・小・中学生等	無料	無料	630円
	高校生等	390円	630円	630円
	大学生等	630円	630円	630円
	社会教育関係者	390円		
その他		1,120円		

〈部屋利用料〉1室1日の料金です

日帰り利用		本人	左の区分のものに伴って利用する者	
			引率者・指導者	同伴者 (付添人)
青少年等	幼・小・中学生等	無料	無料	無料
	高校生等	無料	無料	無料
	大学生等	プレイルーム 1, 330円	第2研修室 200円	
	社会教育関係者	第一研修室 640円 和室 (うめ) 640円	その他の和室 200円	
その他		食堂 200円		

2 食事代

館内食

朝食	400円
昼食	470円
夕食	620円
手打ちうどん (昼食)	550円

弁当※①

携帯行動食	380円
おにぎり弁当	400円
神室弁当 (はし付)	500円
焼肉弁当 (はし付)	530円
めんご弁当	250円

野外炊飯※② (野外炊飯等メニューは、P3を参照)

朝食	350~400円	ピザ (昼食) ※③	500円
昼食・夕食	550円		

※①は、弁当のカラを入れるゴミ袋をご準備ください。

※②の野外炊飯では、薪代やガス代等、別途経費がかかります。(野外炊飯等メニュー・価格および活動材料費参照)

※③のピザは、発酵させる際に使用するビニール袋代 (全体で1枚を使用・30円) がかかります。

※館内食の大盛りを希望する場合は、追加料金がかかります。食事申請書を提出の際にご相談ください。

3 クリーニング代

(1) シーツ (本館泊) 235円

(2) シュラフシーツ (野外泊) 110円

4 活動材料費

野外炊飯用薪 (1束)	400円	まな板 (1枚)	130円
ボンファイヤー用薪 (1束)	400円	クレンザー (1本)	90円
ピザ用薪 (10名単位)	400円	台所用洗剤 (1本)	150円
ガスカートリッジ (1回分)	100円	ビニール袋各種 (1枚)	30円
火おこし (1セット)	300円	ふきん (1枚)	50円
ゴミ袋 (1枚)	10円	ロウソク 大 (40本入) 小 (40本入)	380円
キャンプファイヤー用薪 (灯油付き)	6,500円	炭 (焼きいも用)	1,200円
クラフト各種代金	P15~ 〈主な活動内容〉参照		

※物価の変動があるときは、年度途中での変更があります。

野外炊飯等メニュー・価格

※市況により材料が変わることがあります。

		メニュー	飲み物	価格	材 料 ・ 副 菜 等
野 外 炊 飯	朝 食	ハムエッグ	牛乳	350円	米・ハム・卵・ふりかけ・デザート
		神室ドッグサンド			パン・マヨネーズ・ケチャップ・卵・粗挽きフランク
		炊き込みご飯	なし	400円	米・炊き込み具・ツナ・野菜・デザート
	昼 食 ・ 夕 食	ポークカレー	緑茶	550円	米・豚肉・野菜・カレールー・ふくじんづけ・デザート
		神室焼き肉定食			米・豚肉・野菜・マヨネーズ・調味料（「焼き肉のたれ」）・デザート
		神室焼きそば			焼きそば・豚肉・野菜・デザート
		豚丼			米・豚肉・野菜・糸こんにゃく・紅しょうが・デザート
		神室ハンバーグ			米・合挽肉・卵・野菜・デザート
	昼 食	サラミピザ		500円	強力粉・薄力粉・ピザソース・チーズ・サラミ・野菜
	お 手 軽 メ ニ ュ ー	お手軽中華丼 お手軽カレー丼	なし	350円	米・レトルト（中華丼またはカレー）・デザート
神室うどん		冷凍うどん・スープの素・かき揚げ・デザート			
お手軽パスタ		レトルトナポリタン・デザート			

		メニュー	飲み物	価格	材 料 ・ 副 菜 等
館内 体験	昼 食	手打ちうどん	なし	550円	中力粉・おかず（うどんは、厨房でゆでます）

		メニュー	飲み物	価格	材 料 ・ 副 菜 等
弁 当		携帯行動食		380円	パン・ゼリー飲料
		神室弁当(はし付き)		500円	ごはん・梅干・焼魚・揚物・ウインナー・卵焼き・漬物 など
		焼肉弁当(はし付き)	なし	530円	ごはん・焼肉・サラダ など
		おにぎり弁当		400円	おにぎり2個・から揚げ・ゼリー中
		めんご弁当		250円	おにぎり1個・から揚げ・ゼリー小

※追加おにぎり1個80円（おにぎり弁当、めんご弁当注文時に限ります。）

		メニュー	飲み物	価格	材 料 ・ 副 菜 等
季節限定 メニュー		いも煮会(9~10月野外炊飯)	なし	600円	里芋・肉・ねぎ・こんにゃく・シメジ・調味料・うどん ※+30円でカレー可
		おしるこ(1~2月)		70円	白玉・あずき汁 ※容器は持参となります。
特別食 (利用者の要望に応じて)				要相談	

		メニュー	価格	メニュー	価格
紙パック		牛乳	100円	500ml ペットボトル	スポーツ飲料
		緑茶A			緑茶B
		ウーロン茶A			ウーロン茶B
		オレンジジュース			水
		アップルジュース		120円	

4. 自然の家での生活

1 標準生活時間

合い言葉 来た時よりも美しく

	6:00	7:00	7:30		12:00		17:00	17:30	18:30		21:30	22:00
起		朝	朝		昼		代表者打ち合わせ	夕		活 動		就
床		の 集 い	食	活 動	食	活 動		食		入浴時間 18:30～21:30		寝

2 入退所、代表者打ち合わせ

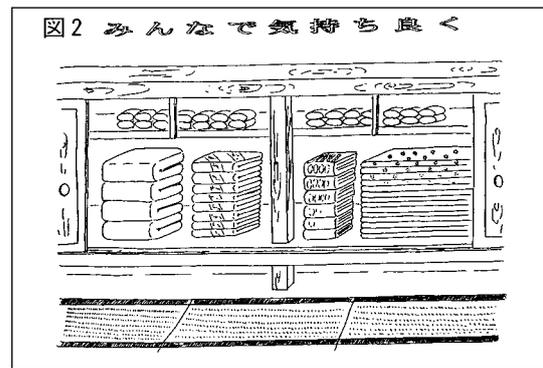
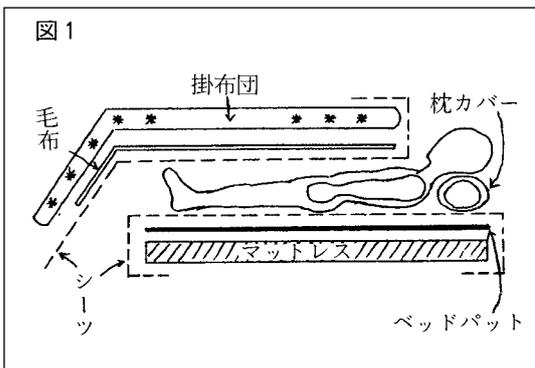
- (1) 到着後、代表者の方は、事務室へお越しください。(利用人数と宿泊室、プログラム、支払い形態等の確認)
- (2) 入退所時間は、原則として午前9時～午後5時までです。
- (3) 退所日の朝に、代表者または引率者、児童生徒、及び所職員の3者で、宿泊室を見回り、忘れ物、布団の整理・整頓などの確認をします。

3 出合いのつどい・別れのつどい

利用団体で企画し実施してください。自然の家の所長、職員が参加します。
 ※入所時、校旗を掲揚するポールもあります。是非、掲揚してください。

4 就寝について

- (1) シーツの貸し出しと返却について (1人シーツ2枚、まくらカバー1枚使います)
 - 貸し出し・・・2階リネン室
 - 返 却・・・1階リネン室 (シーツはたたまずに、青い袋の中に入れてください)
 - ※野外泊の場合は、シュラフシーツを1階ピロティの棚から貸し出しをします。返却はたたまずに青い袋に入れてください。
- (2) 布団の敷き方について



- (3) 枕は、そばがら入りですので、アレルギーの方は事前にご相談ください。
- (4) シーツや枕カバー、ふとん、マットなどを汚した場合は、事務室にお知らせください。程度によってクリーニング代を請求させていただく場合があります。

5 食事について

食堂の座席数は96席です。複数の団体がいる場合には、時間差で食堂に入っていただくか、食堂以外の場所を使って食事をとっていただきます。食事の時間と場所は、ガイドセミナーで調整します。

- (1) 食堂を利用する場合
 - ① 宿泊棟の洗面所にて、手を洗ってから食堂にお入りください。
 - ② セルフサービスで準備、後片付けをしてください。
 - ③ 冷水器を設置しておりますので、ご利用いただけます。なお、他に飲み物が必要な場合はご注文ください。

(2) 食堂以外の場所で食事をする場合（利用団体で運搬します）

- ① おかず類は、食堂の職員が配前車に乗せます。各団体は、配前車を食事をとる部屋まで運びます。ごはん・みそ汁・食器などは、食堂から利用団体で運んでください。
- ② 配前車からお盆を取り出し、ごはん・みそ汁を盛りつけ、テーブルの上に並べます。
- ③ 食事の後、使い終えた用具は、食堂の一番奥の返却カウンターに返してください。
残飯・・・・・・・・残飯バケツへ入れる。
燃やせるゴミ・・・・・・・・透明ポリ袋へ入れる。
食器・・・・・・・・種類ごとまとめてかごへ入れる。



(3) その他

- ① 食物アレルギーがある場合、食事申請書を提出の際にお知らせください。原則は除去食対応となります。その他気になる事をご相談ください。

6 野外炊飯について

(1) 野外炊飯用具について

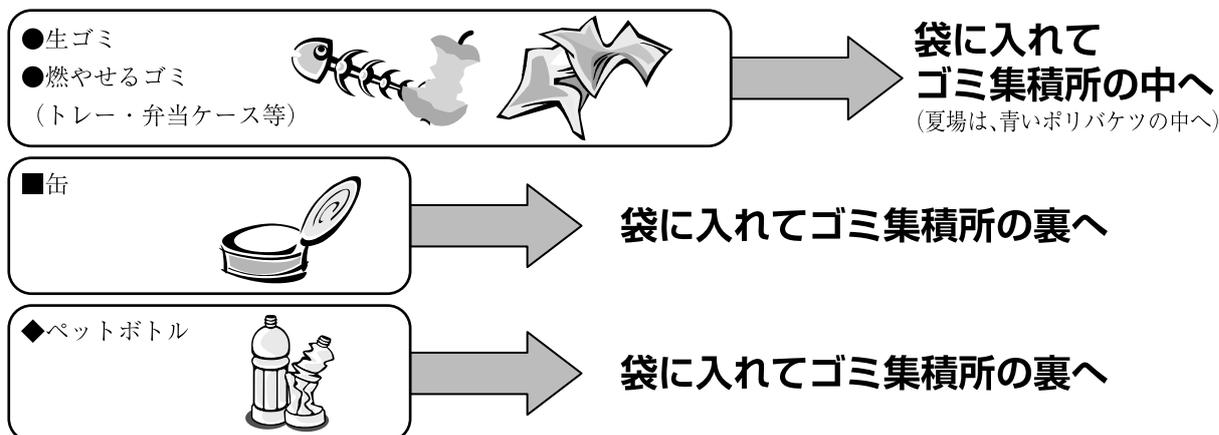
- ① タワシ類やスポンジは、持参ください。
- ② 洗剤・ゴミ袋（透明）・ふきん（1つの班につき3枚程度必要）は、持参するか所で購入してください。
- ③ 野外炊飯には、箸が付きません。持参するか自然の家で購入してください。（わりばし2円）
- ④ 炊飯用具セットは6人用です。食材も6人分の提供が基本となっております。そのため、野外炊飯のグループは6人の編成を原則としてください。6人を超える場合は、食器を追加します。 ※追加は2名まで
- ⑤ 野外炊飯庫から炊飯用具セットを借りるときは、コンテナの中の用具の種類と数を確認し職員の点検を受けてから運んでください。
- ⑥ 炊飯用の薪は、1班で1束必要です。
- ⑦ ピザ用の薪は、10人単位で1束ずつ必要です。
- ⑧ 安全管理上、食材を持ち込んでの調理や食事は禁止です。

(2) 食材の支給について

- ① 時間<朝6:30~6:45><昼10:00~10:15><夕15:00~15:15>
※予定時間より遅れる場合は事務室にご連絡ください。
- ② 場所 1Fピロティ奥 食材受け渡し場所
- ③ その他 支給された調味料（醤油・サラダ油・塩・コショウ等）の容器は、かごと支給された場所へ返却してください。（かごは2F厨房裏口へ返却してください。）

(3) 後片付け

- ① 炊飯用具はきれいに洗い、水分をふき取った後しばらく乾かすか、キッチンペーパーなどで水気をしっかり取ってください。数を確認して職員の点検を受けてから炊飯庫へ返却してください。（洗い残しや汚れがある場合は、洗い直しをしてもらうことがあります。）
- ② 水場の残菜受け排水マスは必ず清掃してください。
- ③ 燃えかす等は、完全に消火したことを確認し、残木置場に運んでください。
- ④ ゴミの分別について



7 清掃について

使用した宿泊室や宿泊室前の廊下・階段、使用した研修室等を清掃してください。

(1) 清掃場所と方法

○宿泊室、廊下、階段、研修室、トイレ、ピロティ

・・・・・・・・・・それぞれの場所に備えつけのほうきで、はきそうじをします。

○プレイルーム・・・・・・・・・・ゴミを拾い、掃除機をかけます。

○活動広場・・・・・・・・・・ほうきで掃きます。

(2) 清掃時のゴミは、事務室わき2階ピロティのゴミ箱に捨ててください。

(3) 持参された物で、ゴミになった物（もやせるゴミ、缶、ペットボトル）は、全て持ち帰ってください。

8 入浴について

(1) 大浴場・・・・・・・・・・オリオン20名（シャワー7個）、ペガサス15名（シャワー5個）

(2) 入浴時間・・・・・・・・・・18:30～21:30（引率者も含む）

(3) 団体の引率者は、最後に忘れ物や整頓の状況を確認してください。

(4) 野外泊の時には、原則として入浴は遠慮していただきます。

但し、野外で2泊以上する場合には入浴かシャワー対応いたします。

(5) 浴室にシャンプーや石けんはありません。

(6) 細かな温度調整はむずかしいので、シャワー使用の際はご注意ください。



9 支払い方法

利用最終日の翌日から1週間以内に指定する銀行口座にお振り込みください（但し振込手数料は利用者負担となります）。尚、申し出があれば現金での支払いも可能です。

10 自然の家からのお願い

(1) 万が一の地震や火災等に備えて、非常口を確かめておいてください。非常の場合には、自然の家職員の指示に従い、敏速に行動してください。

(2) 常に健康観察に努めながら活動し、けが人や病人が出たときは、必ず事務室へ連絡してください。（午後10時以降は、舎監室へ連絡してください。）尚、万が一に備え、緊急用の車両をご準備ください。

(3) 玄関前は子どもたちの活動場所です。車でお越しの際には、第一・第二駐車場をお使いください。

(4) 敷地内は全面禁煙です。

(5) 他の利用者の迷惑となる行為は厳に慎んでください。就寝後も含めて、利用する皆さんが気持ちよく生活できるようにしてください。

(6) 寝具類を汚してしまった場合は申し出てください。

(7) 貴重品の管理は各団体でお願いします。

(8) 利用者以外の方が来所する場合には、必ず人数を事務室へお知らせください。また、来所の際には事務室へ寄ってからお入りください。

(9) 冬季間利用される方は、以下の点に気を付けてください。

① 1階ピロティの出入りの際、屋根からの落雪の危険がありますので、ご注意ください。

② 所までの上り坂の両側に側溝がありますので、ご注意ください。

病院の電話番号

町立真室川病院 62-2251 62-2211 県立新庄病院 22-5525

5. 自然の家を有効に使っていただくために

～豊かな体験を通して学び、感性を育むためのプログラムづくり～

1 目的・目標・手段を明確にする

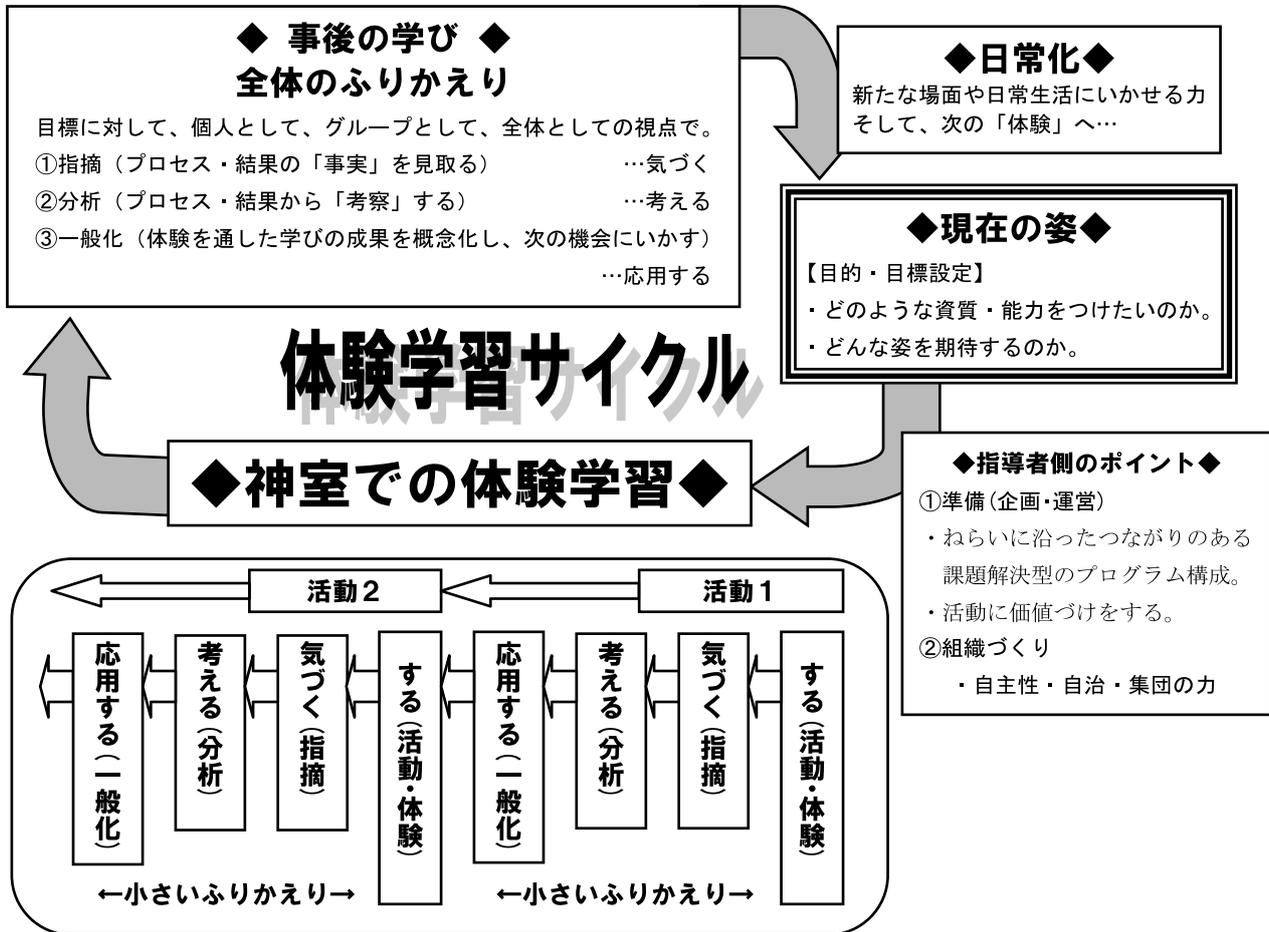
「目的」→育てたい資質・能力 「目標」→具体的な姿 「手段」→様々な体験活動を組み合わせたプログラム
「何のために（目的・目標）、どの活動（手段）を体験させたいのか」という考えを明確にしてプログラムを組むことが、自然の家での体験活動をより効果的なものにつなげられます。

2 「体験学習法」の考え方を活かしてプログラムをつくる

「体験学習サイクル」→体験を通して得た「学び」を、「ふりかえり」を通して日常生活に生かし、「次の体験」につないでいく学びの循環サイクル

神室では、プログラムを効果的に運営するために、「体験学習サイクル」の考え方を大切にしています。このサイクルを通して、発達段階に応じた「グループの関わり」や「個と全体の関わり」を工夫することで、個と集団の力を向上させることも期待できます。

企画・運営する側が「指導」というスタンスだけでなく、「学びの支援」といったスタンスに意識を変え、参加者の学びをファシリテート（促進させる）ように関わることで、より学習効果は高まります。



3 神室職員のサポート例

- (1) ガイドセミナーで、ねらいに沿ったプログラムづくりの相談活動
- (2) 団体の依頼に応じた活動の説明と支援、仲間づくり活動等の各アクティビティのファシリテーター
- (3) 季節に応じて、教科学習との関連を図った活動の提案

6. 自然体験活動・宿泊学習 プログラムの例

神室少年自然の家では、青少年教育施設としての機能を有効に使っていただくためのプログラム開発に力を入れています。これまでに利用いただいた団体の特徴的なプログラムを例示しますので、これらを参考に、利用者の実態に合わせてアレンジしてみてもはいかがでしょうか。

1 幼稚園・保育所等の利用

(1) 日帰りプログラムの例

【春・秋】 ～野山の散策～

入所 → 季節に応じた自然あそび（散策・木の遊具・ネイチャーゲーム） →
昼食（持参弁当・めんご弁当等） → （お昼寝） → 退所

【夏】 ～思いきり川遊び～

入所 → 川遊び → 昼食 → 帰所（シャワー） → （お昼寝） → 退所

【冬】 ～雪山大ぼうけん～

入所 → 雪遊び（スノーチューブ、スノーハイク、けっつぞり、スノータワー、足あとさがしなど →
昼食 → （お昼寝） → 退所

(2) お泊りプログラムの例

宿泊することで時間的な余裕が生まれ、自然体験活動に子どもをたっぷり取り組ませたり、食事、入浴、ふとんしき、片付けなどの基本的な生活体験に、丁寧に取り組ませたりすることができます。

① 館内での活動、クラフト、散策を中心にしたプログラム

1日目		2日目	
午前	入所式 館内めぐ お弁当	午前	起床、洗面、ふとん片付け 朝のつどい 朝食：館内食
午後	クラフト：木の輪クラフト・プラトンボ 夕食：館内食		朝の自然散策 かたづけ・部屋点検
夜	入浴 ホタル見学 館内泊		退所式

② 川遊びや展望台までの山登りを取り入れたプログラム

1日目		2日目	
午前	入所式 館内探検 クラフト：木の輪ペンダント制作 昼食：館内食	午前	起床、洗面、ふとん片付け 朝食：館内食 山登り：自然の家の展望台
午後	川遊び（Cポイント） クラフト：ペンダントしあげ		かたづけ・部屋点検
夜	夕食：館内食 入浴 館内泊		退所式

2 小学校の利用

(1) 【低学年】 ～生活科や遠足～

四季の変化を肌で感じさせながら、自然の中で思いっきり遊ぶことができます。起伏のある散策コースを歩くことで子どもの感性が磨かれ、心と体が鍛えられます。

春：春探しを中心にしたネイチャーゲーム 夏：川遊び（膝くらいの深さ）、生き物さがし
 秋：どんぐり拾い、丸太切り、クラフト 冬：スノーハイク、けつつぞりなどの雪遊び

(2) 【中学年】 ～総合的な学習、教科学習での日帰り利用、1泊2日の宿泊体験学習～

① 地元の方と連携した木こり体験プログラム

午前	入所式 → 木こり体験 ※のこぎり・ヘルメット貸出 → 退所式
----	---------------------------------

② 3・4年生複式学級で、テント泊、野外炊飯を取り入れたプログラム

1日目		2日目	
午前	入所ハイキング 入所式 昼食：館内食	午前	起床、洗面、シュラフ・テント干し 朝食：館内食 シュラフ・テント撤収
午後	シュラフ・テント設営 野外炊飯（卓上コンロ使用）・夕食		ネイチャーゲーム・仲間作り活動 昼食：弁当
夜	ボンファイヤー・星座観察 テント泊		自由遊び 退所式

③ 館内泊で生活習慣を確立しつつ体験活動を取り入れたプログラム

1日目		2日目	
午前	入所式 仲間づくり活動 昼食：館内食	午前	起床、野外散策 清掃、整頓 朝食：館内食
午後	スコアオリエンテーリング・ふりかえり 火おこし体験 夕食：館内食		荷物移動・部屋点検 神室ドミノ 手打ちうどん体験 昼食：うどん
夜	ウォーククライミング 入浴・ふりかえり 館内泊		片付け・荷物整理 退所式

(3) 【高学年】 ～2泊3日以上宿泊体験学習～

ゆとりのあるプログラムや、「活動のくりかえし」のあるプログラムを仕組むことで、失敗を生かしたり、子ども同士で話し合っ解決を解決したりする体験が生まれ、最終的に成功体験と充実感に結びつきます。

① 3日目の午後までたっぷり活動を入れたプログラム

1日目		2日目		3日目	
前	入所ハイク 入所式 散策 昼食：館内食	午前	起床、シュラフ・テント干し 朝のつどい 朝食：館内食 シュラフ・テント撤収	午前	起床、洗面 朝のつどい 朝食：館内食
午後	シュラフ・テント作り野外炊飯・夕食		三滝ハイキング 野外炊飯・夕食：		部屋点検 野外炊飯・昼食
夜	ナイトハイク ボンファイヤー 班長会、つどい テント泊	午後	入浴	午後	食器点検 クラフト：フォトスタンド
		夜	合唱練習 班長会、つどい 館内泊		片付け 退所式

② 野外炊飯のくりかえしと、川遊びを取り入れたプログラム

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 野外炊飯・昼食	午前	起床、シュラフ・テント干し 野外炊飯・朝食 シュラフ・テント撤収 川遊び（Bポイント） 昼食：弁当	午前	起床、洗面 野外炊飯・朝食 食器点検・部屋点検 スコアオリエンテーリング 昼食：弁当
午後	シュラフ・テント作り				
夜	野外炊飯・夕食 キャンプファイヤー テント泊	午後	川遊び（Bポイント） 野外炊飯・夕食	午後	片付け 退所式
		夜	星座観察 館内泊		

3 中学校での利用

「自然体験」を通じた「集団生活の向上」、「よりよい人間関係づくり」などを目標にして生徒1人1人のたくましさ
集団としての力を高め、今後の集団づくりにつなげます。

(1) 【1泊2日】の例

① 自然体験と共同生活体験を通して、学年スタートの関係づくりをねらったプログラム

1日目		2日目	
午前	入所式・オリエンテーション 三滝トレッキング	午前	起床、洗面、片付け、朝のつどい 朝食：館内食 仲間づくり活動
午後	野外炊飯・夕食		片付け・荷物整理
夜	入浴・班活動 館内泊		退所式

(2) 【2泊3日】の例

① 館内泊で生徒の企画発表、ボランティア活動を取り入れたプログラム

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 仲間づくり活動 昼食：館内食	午前	起床、朝のつどい 朝食：館内食 ロングハイク	午前	起床、朝のつどい 野外炊飯・朝食 部屋点検・食器点検 ボランティア活動
午後	グループ企画練習 野外炊飯・夕食	午後	ロングハイク 夕食：館内食		昼食：館内食
夜	入浴 神室ドミノ 館内泊	夜	入浴 グループ企画発表会 館内泊	午後	係・班・全体会議 宿泊学習のまとめ 退所式

② 全テント泊、野外炊飯のくりかえし、杳蔵山登山を取り入れたプログラム

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 手打ちうどん体験 昼食：うどん	午前	起床、朝のつどい 野外炊飯・朝食 杳蔵山登山	午前	起床、朝のつどい シュラフ・テント干し 野外炊飯・朝食
午後	シュラフ・テント作り 野外炊飯・夕食	午後	昼食：弁当 杳蔵山登山 野外炊飯・夕食		シュラフ・テント撤収 食器点検
夜	キャンプファイヤー テント泊	夜	神室ドミノ 入浴 テント泊		退所式

③ 全テント泊、野外炊飯のくりかえし、長い距離を歩く活動を中心に組み立てたプログラム

1日目		2日目		3日目	
午前	入所ハイク(学校から神室まで歩く)	午前	起床 野外炊飯・朝食	午前	起床
午後	入所式 シュラフ・テント作り 野外炊飯・夕食		三滝トレッキング 昼食：弁当		シュラフ・テント干し 野外炊飯・朝食
夜	入浴 テント泊	午後	入浴 野外炊飯・夕食		野外炊飯 シュラフ・テント撤収
		夜	キャンプファイヤー テント泊		仲間づくり活動 昼食：館内食 退所式

4 中・高生などを対象とした「リーダー研修会」の例

共同生活を行いながら、集中して活動を行い、リーダーとしての資質の向上を図ります。

1日目		2日目	
午前	入所、仲間づくり活動、館内食	起床、清掃ボランティア、館内食 研修③(各企画の検証、ワークショップ、演習)	
午後	研修会①(リーダーとしての資質向上に関わること)、活動計画立案、館内食	館内食、ふりかえり、退所式、所バスで退所	
夜	研修会②(計画案についての討論会) 入浴・館内泊		

5 部活動の合宿での利用の例

共同生活を行いながら、チーム力の向上を図ります。真室川町内には総合運動公園もありますので、そちらの利用と組み合わせることもできます。

- ・ 吹奏楽部の演奏練習の場として。
- ・ 運動部の合宿の宿舎として。夜は、ミーティングやチームワークの確認のためのゲームなど。
- ・ 仲間づくり活動では、必要に応じて神室職員がファシリテーターをします。

6 子ども会行事、TA活動、スポーツ少年団等の活動での利用

神室ならではの体験を通して、主体的に体験を通して学ぶ姿勢が育ち、チーム作りにつながります。

(1) 子ども会やTA活動等での利用

① 野外炊飯等の食事メニューを中心としたプログラムの例

- 例1 … 【午前】入所 → ピザ焼き体験 → 昼食 → 【午後】スコアオリエンテーリング → 退所
 例2 … 【午前】入所 → 手打ちうどん体験 → 昼食 → 【午後】展望台までハイキング → 退所

② 自然体験等の野外活動を中心としたプログラムの例

- 例1 … 【午前】入所 → 川遊び体験(夏)、雪遊び体験(冬) → 昼食(神室弁当など)
 【午後】自由遊び → 退所
 例2 … 【午後】入所 → スコアオリエンテーリング・木の実拾い → 昼食(館内食など)
 【午後】木の輪クラフトまたはフォトスタンド → 退所

(2) スポーツ少年団での利用

合宿や大会での宿泊の合間に、神室少年自然の家のプログラムを活用することで、チーム作りに生かすことができます。

真室川町内には総合運動公園もありますので、そちらの利用と組み合わせることもできます。

7 新型コロナウイルス感染症に伴う利用制限に伴って

令和3年度利用団体の「コロナ禍による制限下での利用プログラム」の例

コロナ禍の現在、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、神室少年自然の家の利用にあたって様々な制限がかかる場合があります。令和3年度利用団体の「コロナ禍による制限下での利用プログラム」の例を挙げますので、状況に応じてプログラム作りの参考にしてください。

(1) 幼稚園・保育所

① 自然散策を中心としたプログラム例

日帰り	
午前	「所バス2往復」や「所バス+その他の交通手段」で入所（所バス定員の半数制限で21名） 散策・ネイチャーゲーム（マスク着用、適切な身体的距離） 昼食：持参弁当（適切な身体的距離）
午後	自由遊び 退所式

② 雪遊びを中心としたプログラム例

日帰り	
午前	「所バス+その他の交通手段」で入所（所バス定員の半数制限で21名） 雪遊び（マスク着用、適切な身体的距離・活動用具の消毒） 退所式

(2) 小学校

① 小学校の日帰りプログラム例

日帰り	
午前	入所式・オリエンテーション スコアオリエンテーリング 昼食：館内食
午後	クラフト：ウォールプレート作り 片付け・荷物整理 退所式

② 小学校の「日帰り2日間（宿泊なし）」プログラム例

1日目		2日目	
午前	入所式・オリエンテーション ソコ炊飯・昼食	午前	スクールバス着 スコアオリエンテーリング
午後	クラフト：ウォールプレート スクールバスで帰校	午後	昼食：弁当 退所式

③ 小学校の1泊2日プログラム例

1日目		2日目	
午前	入所式・オリエンテーション 川遊び（Cポイント）	午前	起床、洗面、片付け、朝のつどい 朝食：館内食
午後	ソコ炊飯・夕食 キャンプファイヤー		三滝トレッキング 片付け・荷物整理
夜	ソロビバーク		退所式

④ 小学校の1泊2日プログラム例（大規模校）

1日目		2日目	
午前	入所式・オリエンテーション 三滝トレッキング	午前	起床、洗面、片付け、朝のつどい 朝食：館内食
午後	4つの活動をクラスごとローテーション A：仲間作り活動 B：夕食（食堂・第1研修室・和室に分散）		スコアオリエンテーリング 昼食：神室弁当
夜	C：入浴 D：シュラフづくり 館内シュラフ泊（宿泊室は定員の半数）	午後	フリータイム 片付け・荷物整理 退所式

⑤ 小学校の2泊3日プログラム例

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 仲間作り活動 昼食：館内食	午前	起床・ふとんの消毒 朝食：館内食	午前	起床・布団の消毒 ふとんたたみ・清掃
午後	スコアオリエンテーリング 夕食：館内食	午後	ソコ炊飯・昼食 丸太切り体験 丸太をのこぎりで切る 自然散策		部屋点検 丸太を使ったクラフト 昼食：館内食
夜	入浴 チャレンジランキング 館内泊	夜	入浴 クラフト：プラとんぼ 館内泊	午後	ふりかえり 退所式

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 三滝トレッキング 昼食：おにぎり弁当	午前	起床・ふとんの消毒 朝食：館内食	午前	起床・ふとんの消毒 ふとんたたみ・清掃
午後	夕食：館内食 入浴	午後	川の活動 昼食：弁当 夕食：館内食		部屋点検 スコアオリエンテーリング 昼食：館内食
夜	仲間作り活動 館内泊	夜	入浴 星空観察 館内泊	午後	ふりかえり 退所式

(3) 中学校

① 中学校の日帰りプログラム例

日帰り	
午前	スクールバスで入所 三滝トレッキング 昼食：おにぎり弁当
午後	仲間作り活動 退所式

② 中学校の1泊2日プログラム例

1日目		2日目	
午前	入所式・オリエンテーション ソロビパーク設営 昼食：館内食	午前	起床、朝のつどい、シュラフ干し 朝食：館内食
午後	スコアオリエンテーリング スタンプ練習 夕食：館内食		館内清掃ボランティア 三滝トレッキング 昼食：おにぎり弁当
夜	キャンプファイヤー ソロビパーク	午後	フリータイム ふりかえり 退所式

③ 中学校の2泊3日プログラム例

1日目		2日目		3日目	
午前	入所式 川遊び 昼食：館内食	午前	起床・ふとんの消毒 朝食：館内食 バス出発 李蔵登山	午前	起床・布団の消毒 ソロ炊飯・朝食 ふとんたたみ・清掃
午後	ソロ炊飯・夕食	午後	ソロ炊飯・夕食	午後	部屋点検 仲間作り活動 昼食：館内食
夜	入浴 館内泊	夜	キャンプファイヤー 館内泊	午後	ふりかえり 退所式

7. 主な活動内容

「準備等」の欄で「○」のついた物は、自然の家で貸し出し可能です。

	活動名	活動内容	活動場所	所要時間	活動時期	準備等
自然観察的活動	自然観察	散策をしながら動植物を観察する。	敷地内	随意	4～12月	虫取り網 軍手 虫めがね
	星空観察	敷地内で四季折々の星や星座を観察する。双眼鏡も利用できる。		随意	通年	○双眼鏡
	地層観察	クジラの化石が発見された「割山」の地層を観察する。	水上山林道	随意	5～11月	スケッチできる物 筆記用具
登山	空蔵山登山 (もくぞうさん・ 標高1027m) 新庄市の東に位置している	登り約3時間で山小屋にたどりつける。更に1時間弱ほど登ると山頂に立てる。途中には沢が流れており、沢沿いで休憩もできる。 学校や団体での登山行事に、神室職員が出前という形で帯同することもできる。		約5～6時間 (往復) ＜所からバスで 片道50分＞	5～10月	水筒 雨具 食料 救急箱 等 事前実地踏査が必要
水遊び	川遊び	Aポイント 小中学生向き	ボディラフティング、岩棚から川への飛び込み、浅瀬での魚捕まえなど、様々な川遊びを体験する。	塩根川 (堰堤の下流)	3時間 ＜塩根川まで 徒歩20分＞	水着 タオル ○ライフジャケット ○沢たび ○ヘルメット ※ストーンアートをする場合 ・クレヨン ・油性ペン など
		Bポイント 小学校高学年以上向き	＜堰堤付近＞ ボディラフティングやダイビングなどの川遊びをする。堰堤付近（堤防の上）でのボート乗りもできる。	塩根川 (堰堤付近)	3時間 ＜塩根川まで 徒歩30分＞	
			＜ダイビングポイント＞ ゴムボートを協力して漕ぎ、川を遡る冒険が体験できる。また、遡った場所にある切り立った高さ3mの岩から豪快にダイビングしたりボディラフティングしたりする。	塩根川 (堰堤の上流)		
	Cポイント 幼稚園・保育園～小学校	川の流れに任せて遊んだり川の生き物を観察したりする。また、川原でストーンアート(川原の石に絵を描いたり色を塗ったりする活動)もできる。	小又川	3時間 ＜小又川まで バス15分＞		
	釣り	近くの沼でポイントを探しながら魚を釣る。	所周辺の沼	3時間 ＜徒歩20分＞		えさ しかけ ○つりざお
雪遊び	手作りそり遊び スノーチューブすべり	スキー場で手作りそりやスノーチューブを使ってすべる。	スキー場	随意	1～3月	スノーチューブ 手作りそり
	アイスクリーム作り	コッヘル(なべ)の中に材料を入れ、雪の中で回転させてアイスクリームを作る。	所周辺	1時間	1～2月	アイスクリームの材料(持参) ○コッヘル

雪遊び	スノーランタン作り (宿泊団体向け)	バケツを使って思い思いに雪の城などを作り、夜にろうそくに火をつけ、その輝きを楽しむ。	所周辺	随意	1～3月	○バケツ○移植べら ろうそく (所で購入、または持参)
	スノーハイキング	雪の森や山の斜面、田んぼなどを歩いたり、無雪期には行けない場所も歩いたりする。動物の足跡探し、けつぞり等の活動と組み合わせることもできる。	敷地周辺	随意	1～3月	防寒着 長ぐつ ○スノーシュー ○和かんじき
ハイキング・トレッキング	入所ハイキング	真室川駅や学校から自然の家まで歩いて入所する。 (新庄市内から歩く中学校もある)	<参考> 真室川駅～ 自然の家 6.5km 1.5～2時間	随意	5～10月	タオル 水筒 帽子 救急箱等 (トイレの確保)
	ロングハイキング	約20kmのアップダウンのある道路コースを歩く。途中に問題を置いて、ウォークラリーと組み合わせることもできる。	川舟沢・ 小又公民館 周回コース 20km	約8時間	5～10月	タオル 水筒 帽子 救急箱等 (トイレの確保)
	三滝トレッキング	真室川町三滝地区をスタートし、季節に応じて移り変わる自然界の様子を観察しながらアップダウンのある約7kmの山道を歩き、自然の家に戻る。	三滝コース 約7km	3～4時間	5～10月	タオル 水筒 帽子 救急箱 長靴等 ○ストック
	めんごハイキング	様々なコースを通り展望台を目指す。季節に合わせた自然観察、ネイチャーゲーム等を組み合わせることもできる。	敷地内コース ※コースは複数設定できる。	1～1.5時間	5～11月	タオル 水筒 帽子 救急箱
	ナイトハイキング	夜に敷地内のコースを歩く。7月頃には、蛍が見えることもある。冬はスキー場周辺の幻想的な雰囲気のある森を散策できる。あえてライトを使わずに歩き、感覚を研ぎ澄ませたり、星空観察と組み合わせたりする工夫もできる。	ナイトハイキングコース (冬期: スキー場周辺)	随意	通年	懐中電灯 軍手 状況により長靴 冬: ○スノーシュー ○和かんじき
	スコアオリエンテーリング (小学生以上向け)	地図を手がかりにして、敷地内に設けられたカードを、制限時間内に数多く見つけ、グループごとの得点を競うゲーム。	敷地内	1.5～2時間	5～10月	○地図 ○バインダー ○解答用紙 ○鉛筆
	ネイチャーゲーム	色や形など、設定したテーマに沿って、自然物を生かした遊びをしながら野外を散策する。	敷地内	1～1.5時間	5～10月	○問題用紙 ○バインダー ○鉛筆

野外 宿 泊	テント泊 ・家型テント ・ドーム型テント	キャンプ場に、グループで協力してテントを設営し、その中に寝る。 家型テント (6人用) ドーム型テント (4・6人用) ※60人以上の団体は家型テントでお願いしております。	ふじの木 キャンプ場 ならの木 キャンプ場 スキー場 わんぱく 広場	設営1.5時間 撤収1時間	5～10月	○テント ○ペグセット ○マット ○シュラフ ○シュラフシート (有料) 軍手 懐中電灯 虫よけ等
	ソロビバーク	個人ごとに作ったシュラフをブルーシートで包み、その中に入って寝る。 野外の暗闇や星空の下で眠る体験ができる。 雨天時はピロティでのビバークも可能。	各キャンプ場 敷地内全域	設営1時間 撤収30分	6～9月	○シュラフ ○シュラフシート (有料) ○ブルーシート ○マット 軍手 P P ロープ 懐中電灯 虫よけ等
炊 飯 活 動	野外炊飯 (班単位)	薪やガスコンロを使い、グループで協力しながら食事を作り、楽しく食べる。	ふじの木 キャンプ場 ならの木 キャンプ場	約3時間	5～10月	○野外炊飯セット ○ガスコンロ エプロン 三角巾 ごみ袋 軍手 新聞紙 マッチ等 ※洗剤 クレンザー ごみ袋 まな板 はし 薪・ガスボンベ ※印の物は自然の家で購入することもできます。
	ソロ野外炊飯 ※1人1セットの道具を使うため、団体の人数によって要相談。	薪やガスコンロを使い、一人一人が自分で火をたき、湯を沸かし、ラップの中で湯煎をして米を炊いたり、レトルト食品を温めたりして食べる。一人での活動(羽釜のすすを落とすなど全ての作業)になるため時間を要する。	ふじの木 キャンプ場 ならの木 キャンプ場	約3時間	5～10月	○ソロ炊飯セット (羽釜、パール缶、ポウル、ざる、トング) エプロン 三角巾 ごみ袋 軍手 新聞紙 マッチ等 ※洗剤 クレンザー ごみ袋 はし 薪・ガスボンベ ※印の物は自然の家で購入することもできます。
	石窯ピザ作り体験	本格的な石窯で、自分たちで生地を作り、手作りピザを焼いて食べる。 ※60名程度の団体様までは対応可能	ならの木 キャンプ場 野外炊飯場	3時間	5～10月	○野外炊飯セット ○ピザ作りセット ○ガスコンロ ガスボンベ(所で購入可) エプロン・三角巾 ごみ袋 軍手 発酵用の袋(所で購入可) 薪(所で購入) ※洗剤 クレンザー ごみ袋 まな板 ※印の物は自然の家で購入することもできます。

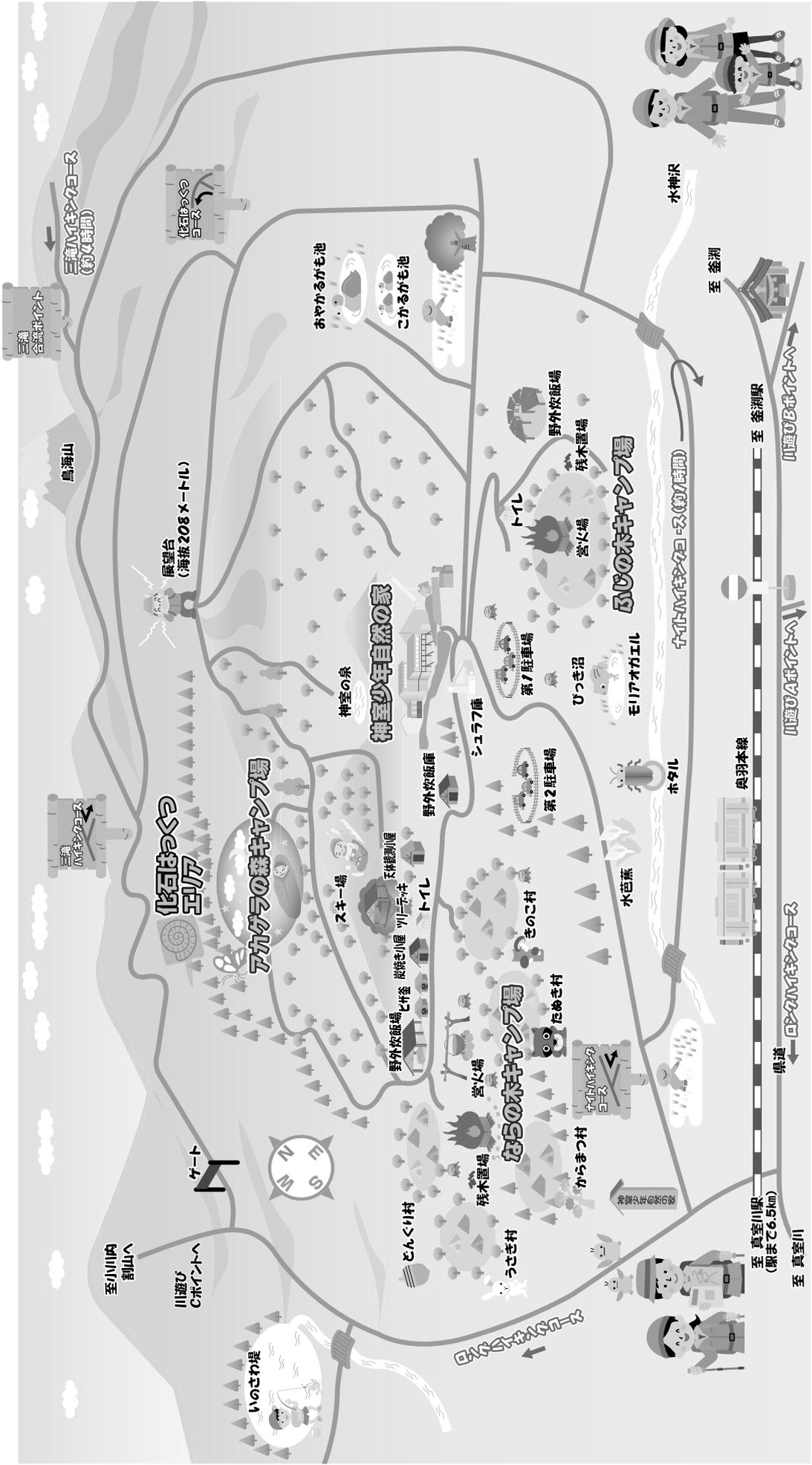
炊飯活動	手打ちうどん体験 (館内調理)	粉を練ったり、のし棒で広げたり、包丁で切ったりしてうどんを作る。(厨房職員が茹でておかずとともに提供する)	館内	2～3時間	通年	○手打ちうどんセット エプロン・三角巾 こねる袋(班で1枚 30円、所で購入可)
野外チャレンジ活動	フリスビーゴルフ	フリスビーを利用したゴルフで、ゴールのたらいに何回で入るか競う。個人戦、チーム戦等ができる。(9番ホールまで)	フリスビー ゴルフコース	1～1.5時間	4～11月	○記録用紙 ○バインダー ○鉛筆 ○フリスビー
	木こり体験 (要相談) 丸太切り体験	森林学習の一環として、コナラを中心とした二次林の密生している所を間伐する。立ち木をのこぎりで倒し、1mぐらいの長さで切って運ぶ。丸太を切った物は、クラフト等に使うこともできる。	敷地内の コナラ林	2～3時間	4～11月	軍手 状況により長靴 ○のこぎり ○ヘルメット
	火おこし体験	火おこし器を使い、木の摩擦によって火をおこす。火をおこすことの大変さや、火のありがたみを体験したり、おこした火を次の活動に使ったりすることもできる。	活動広場 キャンプ場	1～2時間	4～11月	火床セット(300円) 軍手
	神室チャレンジ ちよこっと遊び	手作りの遊び道具や自然の木々などを利用して、自然に親しみながら遊ぶ。	ピロティ 敷地内各所	随意	通年	Xロープ 縦割りの丸太 ホースシュー 神室巨人 ドラゴンブリッジ 島わたり 木のブランコ 等
館内チャレンジ活動	フォトビンゴ	ヒントの写真カードを手がかりにして館内を回る。写真と同じ場所に隠されたマークを見つけ、カードのビンゴを完成させる。	館内全域	1～1.5時間	通年	○解答用紙 ○バインダー ○鉛筆
	館内スコア オリエンテーリング	館内図に貼られたマークを手がかりに、その場所を探し出しカードに書かれたクイズに答えたり、ひみつのワードを見つけたりして得点を競う。		1～1.5時間	通年	○解答用紙 ○バインダー ○鉛筆
	ウォールクライミング	プレイルームわきの壁面に設置されたホールドを利用して壁をよじのぼる。上方向に登るクライミング、横方向に渡るトラバースの2種類の遊び方がある。	プレイルーム脇 クライミング ウォール	随意	通年	○安全マット 事前に安全指導を受ける
	チャレンジランキング	ペットボトルダーツ、スリッパシュート、豆つかみ等、8つのゲームに挑戦する。個人タイトル戦、班ごとの団体戦などの遊び方ができる。	プレイルーム	随意	通年	○チャレンジ ランキンググッズ
	神室ドミノ2022	2022個の木製ドミノ(サイズは約7×5cm)を、自分たちでデザインを考えて並べる。		2～3時間	通年	○ドミノ

クラフト活動	ウォールプレート (焼き板)	ガスバーナーを使って杉板の裏表をムラなく焼き焦がし、ブラシや布で磨いて、オリジナルの飾りを付ける。	ピロティ	約2時間	通年	材料費(300円) 軍手
	ひもパズル (焼き板)	焼いた杉板3カ所に穴をあけ、「木の輪切り」を2個と、ひもを使い、輪を移動させて遊ぶパズルを作る。		約2時間	通年	材料費(160円) 軍手
	フォトスタンド (焼き板)	焼いた杉板に、木の実や小枝などで飾り付けをして、L版の写真が貼れるスタンドを作る。		2時間	通年	材料費(220円) 軍手
	松ぼっくりかざり	松ぼっくりにビーズなどの飾りを付けて作品を作る。ミニクリスマスツリーのように仕上げることもできる。		1～2時間	通年	材料費(40円) カラースプレー等
	木の輪かざり ペンダント	コナラ等の「木の輪切り」に草花や木の実をつけ、オリジナルのペンダントを作る。	ピロティ 館内	1時間	4～10月	材料費 ひも・ヒートンあり (40円) ひも・ヒートンなし (20円)
	木の輪クラフト	木の輪を土台にし、木の実や枝などを飾ったりしながらオブジェ風作品を作る。		1～2時間	5～11月	材料費(40円) 軍手
	神室こけし	コナラやサクラの木に顔を書き、模様を付けてミニこけしを作る。		30分	4～10月	材料費(30円) 軍手
プラトンボ	プラスチック板を羽の形に切り取り、羽を曲げて、くしをさす。手で回転させて飛ばす。	ピロティ 館内	1時間	通年	材料費(40円)	
交流活動	キャンプファイヤー	燃え上がる大きな炎を囲む。ふりかえりやグループの発表と組み合わせることもできる。	ふじの木 キャンプ場	1～2時間	5～10月	キャンプファイヤー用薪 (所で購入)
	ボンファイヤー (たき火体験)	グループや個人ごとに薪を組み、たき火をする。ふりかえりやグループの発表と組み合わせることもできる。	ならの木 キャンプ場	1～2時間	5～10月	野外炊飯用の薪 (班・個人で1束を購入)
	キャンドルサービス	館内で、たくさんのろうそくの火を灯す。ふりかえりやグループの発表と組み合わせることもできる。	プレイルーム 活動広場 研修室	1～2時間	通年	ろうそく (所で購入加) ○燭台
	仲間づくりゲーム	グループやクラス単位で、様々なアクティビティを通して人との関わりについて考えたり、自分自身のことについて考えたりして、日常生活へ生かすきっかけを作る。	プレイルーム わんぱく広場 など	随意	通年	○ゲームグッズ

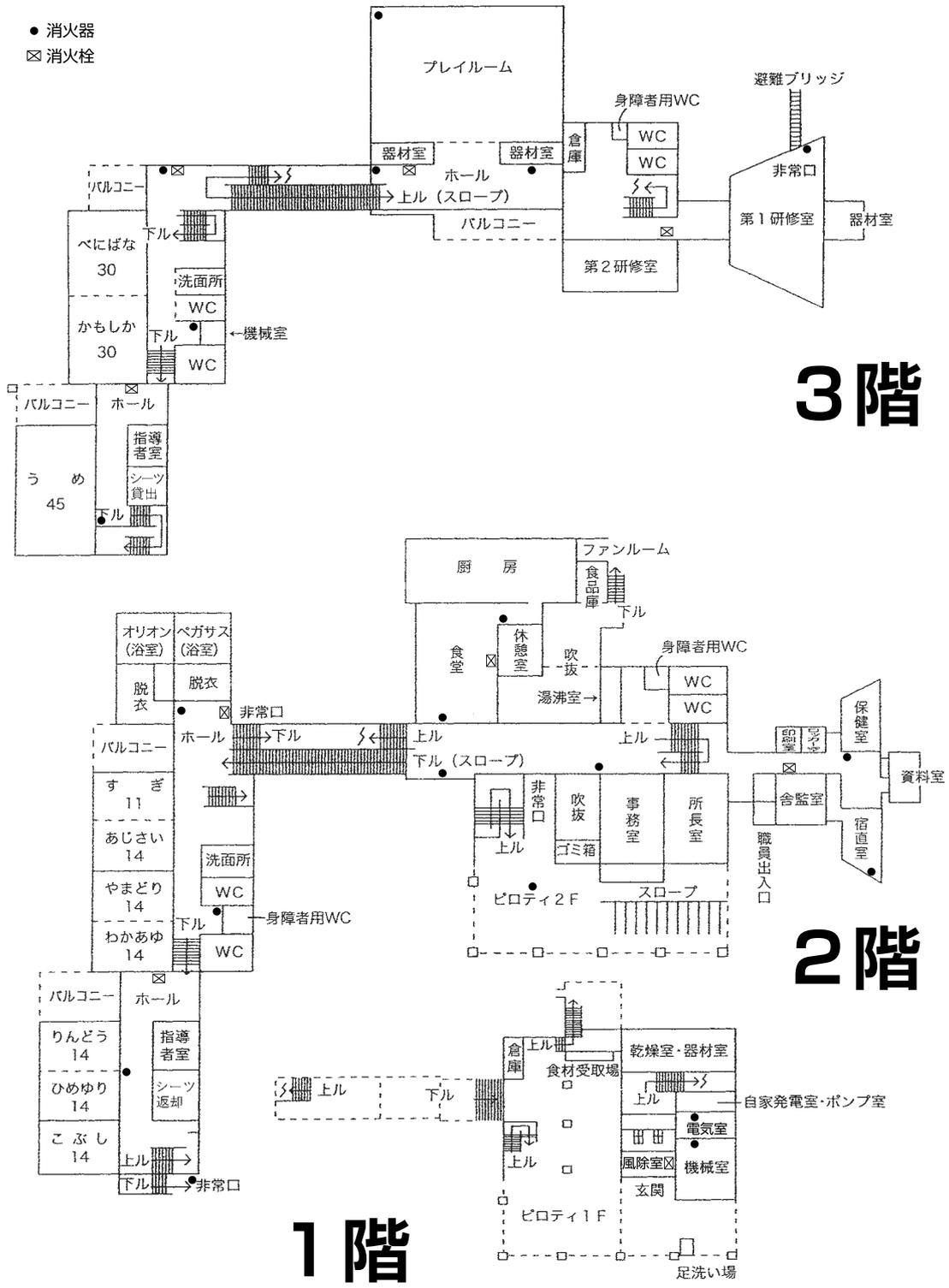
8. 研修活動用具一覧

区分	活動用具名	数量	区分	活動用具名	数量
野外活動用具	家型テント（6人用）	23	クラフト用具	なた（内 左用8本）	32
	ドームテント（6人用）	13		のこぎり	32
	ドームテント（4人用）	10		小刀（内 左用19本）	63
	春・夏・秋用シュラフ	146		ペンチ	25
	冬用シュラフ	65		きり	80
	テント用グランドマット	36		ガスバーナー	13
	断熱マット	60		ハンドドリル 太	31
	ビバーク用ブルーシート	60		ハンドドリル 細	10
	LEDランタン（単1電池4本持参）	10		はさみ	110
	LEDランタン（単2電池4本持参）	5		グルーガン	50
	野外炊飯用具（6人用）	21	室内活動・文化活動・視聴覚機器	中央燭台	1
	かまど（ペール缶）	70		燭台	150
	鉄鍋	20		手打ちうどん作りセット	34
	スノーチューブ	15		会議用机	33
	かんじき	80		パイプいす	88
	スノーシュー	55		丸いす	100
	フリスビー	32		座卓	20
	ゴムボート	8		移動黒板	4
	釣りざお短（川・沼）3.6m	50		ハンドマイク	1
	釣りざお長（川・沼）5.4m	14		電子ピアノ	1
	ライフジャケット 大	6		スクリーン	2
	ライフジャケット 中	80		ラジカセ	2
	ライフジャケット 小	19		ストップウォッチ	3
	ヘルメット	90		プロジェクター	1
	溪流たび	166		チャレンジランキング用具	1
	17cm：10足 18cm：10足			昔の遊び用具	
19cm：10足 20cm：10足		・ビー玉 ・お手玉			
21cm：10足		・けん玉 ・こま			
23cm：21足 24cm：32足		・べいごま ・おはじき			
25cm：32足 26cm：16足		・めんこ			
27cm：10足 28cm：5足					

9. 野外活動エリア概略図



10. 館内平面図



(様式 第1号-④) 令和4年度 山形県神室少年自然の家 利用許可申請書

令和 年 月 日

神室少年自然の家
指定管理者 株式会社ひかり 殿

【申請者】
住 所 (所在地)
団 体 名
職・氏名 (代表者名)

下記のとおり利用したいので申請します。

学校・利用団体名称										() 年
利用目的(研修内容)										
引率代表者 氏 名 及び連絡先	引率代表者	役職名								氏名
	連絡先 日中連絡のつく所 (携帯電話)	住 所 〒 -		電 話 : - - F a x : - -						
利 用 期 間	第1希望	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()						到着 時刻	午前 :	
	第2希望	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()							午後 :	
	第3希望	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()						退所 時刻	午前 : 午後 :	
利用施設 (室名、場所及び利用希望時間など)										
利用者区分	幼 児	小学生	中学生	高校生	大学生	引率者 指導者	その他	計	社会教育 関係者	
人 員	男								1 該 当 2 非該当	
	女									
	計									
主 な 活 動 内 容										
月/日 (曜日)	朝食	午 前	昼食	午 後	夕食	夜	宿泊区分	※宿泊区分に下記の事項で 該当するものを記入して ください。 本 館 泊 ・ テント泊 ビバーク泊 ・ そ の 他 ※左記の計画覧の該当する 食事に○をつけてくださ い。 持参弁当：持参 館内給食：館内 野外炊飯：野外 提供弁当：弁当		
第1日 ()	持参 館内 野外		持参 館内 野外 弁当		持参 館内 野外 弁当					
第2日 ()	持参 館内 野外		持参 館内 野外 弁当		持参 館内 野外 弁当					
第3日 ()	持参 館内 野外		持参 館内 野外 弁当		持参 館内 野外 弁当					
第4日 ()	持参 館内 野外		持参 館内 野外 弁当		持参 館内 野外 弁当					
誓約 事項	<input type="checkbox"/> 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団を利 用する使用でないことを誓約します。（誓約事項について誓約する場合は、 <input type="checkbox"/> にレ印を記入してください。）									

(注) 1 年間、複数回利用する場合は、1回ごとに利用許可申請書を提出してください。
2 誓約事項について確認するため、山形県警察本部長に申請者の住所、氏名その他の申請書に記載されている情報を提供して、その意見を聴くことがあります。この場合において、必要がある場合は、申請者の生年月日等の個人情報を確認することがあります。

(備考) 特に希望する事項（活動内容・所バスの利用）等があれば、空欄に記入してください。

山形県神室少年自然の家利用計画書 No.1

記入日 年 月 日

団体名 ()年 引率責任者氏名

住所 〒 (-)

連絡先 電話 FAX

メールアドレス【 携帯電話 ※必要があれば 誰の【 】番号【 】】

1. 活動のねらい

2. 利用期間 月 日 () ~ 月 日 () 【泊 日】
到着時刻 (:) 退所時刻 (:)

3. 利用人数

区分	利用者本人														引率者 指導者	同伴者 付添人	合計
	乳幼児			小学生						中学	高校	大学	社会教育 関係者	その他			
	年少以下	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年								
男																	
女																	
計																	

上記の人数の内宿泊人数【 】人

(○で囲む)

4. 交通手段 自然の家のバスを 申込済み 利用しない ※バスを利用する場合は申込書が必要。
自然の家のバスを利用しない場合の交通手段 (行)【 】→自然の家 (帰)自然の家→【 】 ※バスは、基本的に真室川駅~自然の家まで利用可能。45名定員。

5. 料金支払いについて (該当するものに○印)

支払い方法 () 退所時に現金で支払う () 後日 銀行に振り込む
領収書形態 () 利用者全員一緒 () 指導者と利用者別々

6. 活動プログラム

時刻	月 日 ()				月 日 ()				月 日 ()				時刻
	活動内容	場所	依頼	雨天時	活動内容	場所	依頼	雨天時	活動内容	場所	依頼	雨天時	
6:00													6:00
7:00													7:00
8:00													8:00
9:00													9:00
10:00													10:00
11:00													11:00
12:00													12:00
13:00													13:00
14:00													14:00
15:00													15:00
16:00													16:00
17:00													17:00
18:00													18:00
19:00													19:00
20:00													20:00
21:00													21:00
22:00													22:00
館内○を	館内	テント	野宿 (ビバーク)		館内	テント	野宿 (ビバーク)		館内	テント	野宿 (ビバーク)		館内○を

活動プログラム記入上の留意点

- 館内での食事は朝食が7:30 昼食が12:00 夕食が17:30となります。
- 各活動について導入説明を依頼する場合は、「依頼」の欄に○をつけてください。(17:15以降の依頼はお受けできません。)

利用日 (月 日 ~ 月 日) 利用団体名【 】

8. 宿泊用具の使用数

用具	必要数	料金	備考
6人用家型テント	張	なし	テント1張につき、ポール①・グランドシート①・銀マット②・ペグ1缶がつかます。
4人用ドームテント	張	なし	テント1張につき、グランドシート①・銀マット②がつかます。
6人用ドームテント	張	なし	テント1張につき、ポール①・グランドシート①・銀マット②がつかます。
野宿用ビバークシート	枚	なし	ビバークシート1枚につき、ミニグランドシート①・PPロープ①・小石①がつかます。
シュラフ・シュラフシート	人分	110円	シュラフ1枚・シュラフ用シート1枚のセットで1人分です。
館内泊用シート	人分	235円	館内泊用シート2枚・枕カバー1枚で1人分です。

9. 野外炊飯用具の使用数

用具	必要数	料金	備考
野外炊飯用具一式	セット	なし	1班で6人用(食器・なべ・包丁・しゃもじ等)
野外炊飯用薪	束	400円	1班1回の野外炊飯につき、1束基準
ふきん	枚	50円	持参でも可能
クレンザー	本	90円	持参でも可能
台所用洗剤	本	150円	持参でも可能
ごみ袋	枚	10円	明なゴミ袋であれば、持参OK。
ガスカートリッジ	本	100円	①ガスコンロでの調理(班で1本)②ピザ作りで気温が低い時に、発酵用の湯を沸かす(全体で1~2本)
まな板	枚	130円	1班で2枚程度必要
ピザ・フォカッチャ用薪	束	400円	10人単位で1束程度使用
手打ちうどん・ピザ用の袋	枚	30円	1班で1枚(生地をこねたり発酵させたりするときに使用)

10. 活動材料申込

活動名	注文数	料金	活動名	注文数	料金	活動名	注文数	料金
ウォールプレート (焼き板)		300	プラトンボ		40	キャンプファイヤー用薪 (着火用の灯油付き)		6,500
フォトスタンド (焼き板)		220	木の輪クラフト		40	ボンファイヤー用薪		400
ひもパズル (焼き板)		160	火おこし		300	ローソク大40本		380
木の輪飾り ペンダント		40	松ぼっくりかざり		40	ローソク小40本		380
木の輪飾り ペンダント 紐・ヒートンなし		20	神室こけし		30	炭(ナラ)		1,200

※ 雨天プログラムで使用する場合は、注文数の欄に(雨)と記入してください。

11. ご希望や配慮すべきことがありましたらご記入ください。

回 覧	施設責任者	指導主任	運転手	供 覧	所 長	次 長	研修係
年 月 日							

山形県神室少年自然の家バス利用申込書

年 月 日

株式会社 ひかり 殿

利用団体

代表者氏名

印

山形県神室少年自然の家利用にあたり、下記のとおりバス利用を申し込みます。

記

1. 利用目的	
2. 利用期日 および 利用経路	年 場所 _____ 場所 _____ 月 日() 時刻 _____ : _____ 時刻 _____ : _____
	年 場所 _____ 場所 _____ 月 日() 時刻 _____ : _____ 時刻 _____ : _____
	年 場所 _____ 場所 _____ 月 日() 時刻 _____ : _____ 時刻 _____ : _____
	年 場所 _____ 場所 _____ 月 日() 時刻 _____ : _____ 時刻 _____ : _____
3. 利用人数	・ 幼児・児童・生徒 _____ 名 ・ 成人・引率指導者 _____ 名 計 _____ 名 ※定員45名(座席37名+補助席8名)
4. 同乗する 責任者氏名	※複数可
5. その他	

※緊急車両を1台必ず準備してください。

令和4年度 山形県神室少年自然の家 年間受け入れ計画表

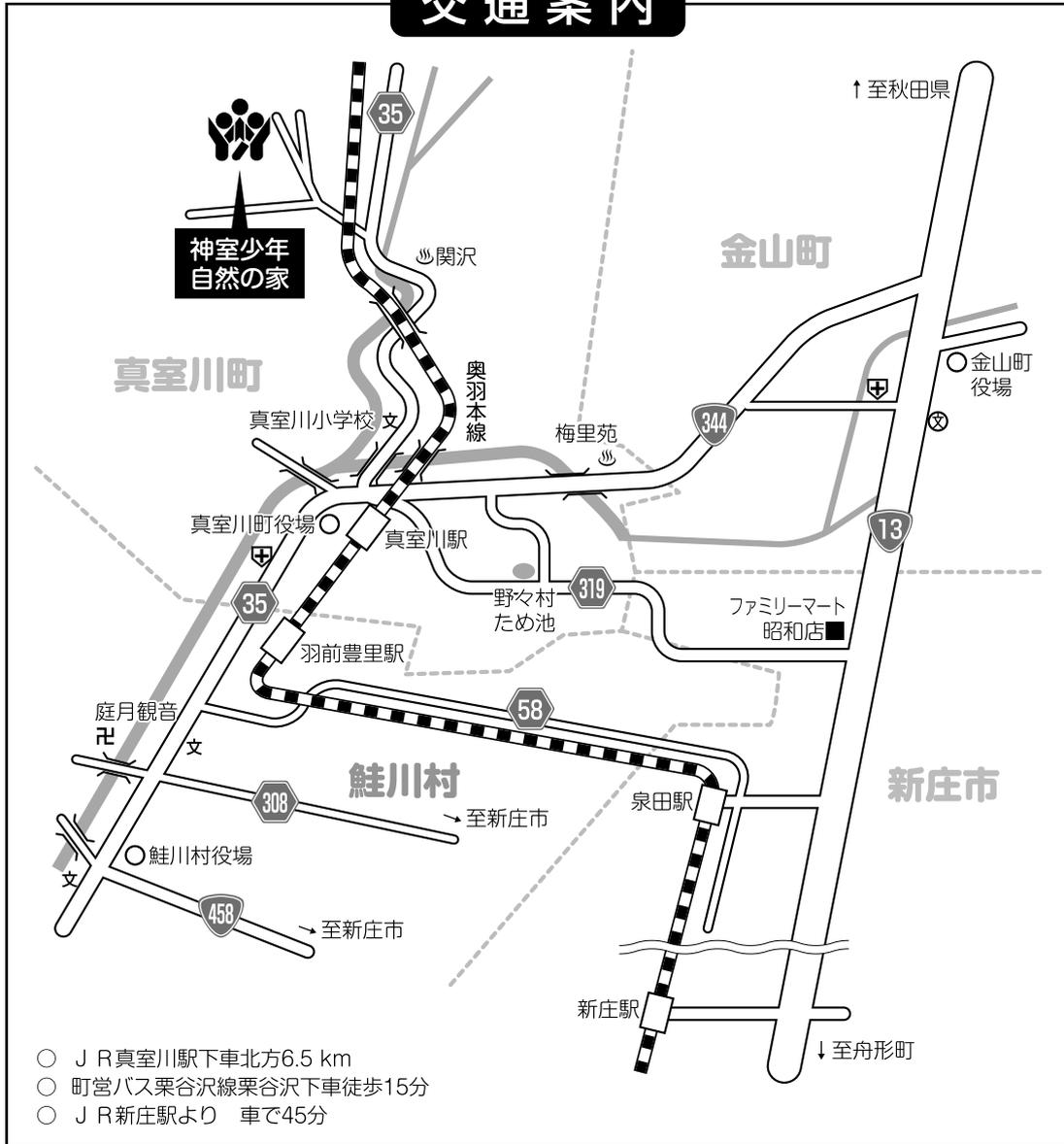
月日	上			中			下			旬																						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
4月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
5月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
6月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
7月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
8月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
9月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
10月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
11月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
12月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
1月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
2月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
3月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土

令和4年

令和5年

◆:休所日等のため利用できない日
◇:事業や環境整備のため利用の際は事前相談を要する日

交通案内



山形県神室少年自然の家

〒999-5301 山形県最上郡真室川町大字川の内字水上山3414番5

TEL (0233) 62-2611 FAX (0233) 62-2613

メール info@kamuro-nature.jp

(指定管理者 株式会社 ひかり)